

海上に抜ける見通し。

台風被害のゴミ

収集作業を支援

津の廃棄物処理業者ら

台風12号による豪雨で被害が出た三重県紀宝町で18日、廃棄物処理業者でつくる「みえ清掃事業協議会」(津市)のメンバーらが、路地などに残ったごみの収集作業を支援した。同町では浸水した家屋から出た粗大ごみなどの回収が遅れ、悪臭が発生する事態も。衛生面の悪化も懸念され、住民からは「泥や家具が放置されたままの家屋も多く残っている。なかなか対応が進まない」との嘆きも出ている。

泥水を吸って膨れ上がった畳や壊れたドア、家電製品……。県による豪雨後に出た町内のごみは15日段階で約9300トに上った。通常の2年分を超える量という。町

は「浸水被害に伴う廃棄物約2万3千トと見込まれる」と試算している。